

福生市 公民館 松林分館

松林分館だより

平成21年9月

No. 124

住所：福生市武蔵野台1-15-1

電話：552-3624 FAX：530-2512

第二十九回

地域のミニ文化祭

だれでも なんでも展

笑顔が作る
「楽しい人の和」
松林なんでも展

日時

10月17日 (土)

18日 (日)

午前10時～午後4時
(両日とも)

第29回だれでもなんでも展

10月17日(土)、18日(日)

午前10時～午後4時(両日とも)

毎年恒例の地域のミニ文化祭を、今年も松林会館で開催します。演示・展示・模擬店に分かれて日頃の活動成果を発表します。体験コーナーもありますので、みなさんのお出かけをお待ちしています。

演示 (大正琴、ウクレレ、コーラス、童謡合唱、マジック他)

展示 (水彩画、陶芸、ステンドグラス、押し絵、金属工作、竹細工、書道、生け花、造花、平和パネル展他)

模擬店 (マドレーヌ・コーヒー、焼きそば、とん汁、ポップコーン他)

個人参加・出品募集

展示・演示に出品・出演希望がある方はお申し込みください。たくさんの方の参加をお待ちしています。

申込み 9月30日(水)までに公民館松林分館へ

主催講座のご案内

問合せ 公民館松林分館

(0552-3624)

松林分館では、次のように様々な講座を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

「松林ウォッチング09」

松林分館の庭にある草木をじっくり観察しませんか。

木に名札を付け、四季の移り変わりも楽しみましょう。

日時 10月17日(土)

1回目 午前10時30分～

2回目 11時10分～

3回目 11時50分～

定員 各回先着10名

直接来館の上申込みください
(だれでもなんでも展中に開催)

「平和なとき」

戦争や平和に関する紙芝居や絵本などを朗読し、戦争のない、平和な世界を考える機会とします。皆さんどうぞご参加ください。

日時 10月18日(日)

午前11時～正午頃

場所 松林会館大集会室

定員 先着70名

(だれでもなんでも展中に開催)

「初心者マジック教室」

マジックで地域デビューしませんか？マジックが初めてという方、興味がある方等、初心者向けの講座です。

「わら細工講座」

昔からの伝統工芸である、わら細工で自分だけのオリジナルを作ってみませんか？(正月用輪かざりや携帯用ストラップなどを予定)

日時 10月11日、11月1日、11月22日、12月6日、12月20日 全5回 日曜日

午後1時から4時まで

講師 堀内八郎氏

対象 市内在住、在勤

定員 先着10名

持ち物 はさみ、霧吹き

材料費 1500円(5回分)

申込み 9月17日 午前9時から

親子学習

「新米ママの子育て」

子育て中は、毎日があっという間に過ぎていきます。育児中でやりたい事を胸に閉じ込めていませんか。「魅力的な私」を引き出すことで、豊かな気持ちで「子育て」ができます。

子どもを保育士に預けますが、自分の子どもを含め、保育士と一緒に子どもを交代で保育しながら学びます。

「親子共育学習」



子どもをもつ方やこれから親になろうと思う方に向けた講座です。「その時期の子どもは、脳生理学および心理学的にみてどのような特徴があり、どのように育てるべきか」に視点を当てていきます。振り返りとディスカッションを通して、子育ての在り方に気づいていきます。

※主催講座については、内容が多少変更になる場合もありますのでご了承ください。

日時 平成22年2月6日、13日、20日、27日、3月6日 全5回 金曜日
午前10時から正午まで

講師 村山奈津江氏

対象 市内在住、在勤で、小学校高学年までの子どもを育てている母親及びこれから子育てを考えている方（未就学児がおられる方はご相談下さい）

定員 先着10名

申込み 平成22年1月20日午前9時から



サークル紹介

「七宝焼クラブ」

700〜800度の高温でガラスを溶かし、ブローチ、イヤリング、ペンダントといった小物から壁掛け等大きな物まで、自分でデザインをしたり楽しんでいきます。一緒に楽しみましょう。仲間を募集しています。

【活動日】 月2回 木曜日 午後

【問合せ】 中山552-8079まで

＜松林会館 この夏を振り返って＞

会館の環境を整備

- ①会館に来られた方が、気軽に職員に話しかけられるよう、事務所の窓枠を撤去し、受付カウンターをリニューアルしました。
- ②事務所の一部に白い壁紙をはり、事務所が明るくなりました。
- ③皆さんの健康維持のため、血圧計を設置しました。日々の体調管理に活用してください。



子どものオアシス

松林にある冷水機は、子どもたちに大人気です。公園でいっぱい遊んだ子どもたちが立ち寄ります。

ロビーに集まる子どもたち

この夏は、子どもたちがカードゲームやDSを片手に松林のロビーにやってきました。子どもたちからは、「松林がいい」という声があります。ここは、会館を利用しているサークルの皆さんや、配食ボランティアさんたちも利用しています。お互いが声を掛け合い、譲り合いながら気持ちよくロビーを利用しています。

松林を利用する多くの大人が、子どもたちに声をかけていました。例えば、ゲームの音を出していると、

「ここは多くの方が利用する公共の場だから、音は出さないで」と話しかけると納得して音を消します。また、お菓子やジュースを持ち込んで食べている子どもに対して、「こんな時間にお菓子を食べていると、夕飯が食べられなくなるよ」というような声かけがありました。また、8月末には、夏休みの宿題を持ってくる姿もみられました。

このように、松林のロビーは、地域の子もたちと大人が気軽に声を掛け合い、ふれあう場所として利用されています。

松林会館では「緑のカーテン」に挑戦しました



5月19日
芽吹き

廃材利用の棚



芽吹き始めたゴーヤ



5月23日



6月25日
開花



ゴーヤの花が咲き始めました

松林会館では、地球温暖化対策の一環として、自然の力を利用して夏を涼しく過ごす「緑のカーテン」事業を行ないました。このおかげで、直射日光を防ぐ事ができ、快適に過ごす事ができました。



7月14日
ゴーヤの実

実がなりはじめました



8月6日
収穫

松林を利用されている方に配りました。



保育室が緑のカーテンで覆われました

8月11日
松林緑のカーテン



横から見た図

松林会館では、低炭素社会の実現に向けて、こうした取り組みを継続していきたいと考えています。